

## 脱炭素・地球温暖化対策本部 重点課題

R6. 4. 19 栃木県

脱炭素社会の実現に向け、

**多様なステークホルダーとの共創****地方自らの積極的な行動**

を軸に活動を展開

**多様なステークホルダーとの共創****政府との共創**

- 国への提言や、国と地方の意見交換会（環境省と調整中）により地域脱炭素化を加速

**【論点（案）】**

- ・ 地域主導の再生可能エネルギー導入加速化へ向けた技術支援や財政支援
- ・ 地球温暖化対策の推進に関する法律に位置付けられた「促進区域」制度の実効性の確保
- ・ 自治体や企業における専門人材の確保や育成支援 など

**経済界との共創**

- 気候変動など社会環境の変化に対応する企業との連携事業の実施
  - ・ R6. 4. 19 東京ガス(株)横浜テクノステーション視察・意見交換会を実施
- 経団連や経済同友会など経済団体との意見交換の実施

**国民との共創**

- 暮らしの質向上に向け、環境と地域に根ざしたライフスタイルを創造・発信
  - ・ 脱炭素化につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」に係る各都道府県の独自の取組を共有

**地方自らの積極的な行動（率先行動）**

- 「脱炭素・地球温暖化対策行動宣言（R4. 7 決議）」を深化
  - ・ 都道府県が整備する新築建築物の省エネ化、電動車の率先導入
  - ・ 各都道府県の先進事例を共有
  - ・ 行動宣言の項目拡大を検討